

## 茨城県におけるエイズ患者等の報告状況について〔速報値〕

(平成19年10月1日～平成19年12月31日まで)

国のエイズ動向委員会が全国のエイズ患者等の発生状況について記者発表を行いましたので、県内の報告状況についてお知らせいたします。

1. 平成19年10月1日から平成19年12月31日までに県内の保健所を經由して報告された、新規HIV感染者報告数は2名(前回5名)、新規AIDS患者報告数は3名(前回4名)であった。
2. 感染経路については、感染者では異性間性的接触が2名であった。患者は異性間性的接触が2名、不明が1名であった。
3. 年齢では、感染者は20代1名・50歳以上1名であった。患者は40代2名・50歳以上が1名であった。
4. 性別では、感染者は男性1名・女性1名であった。患者は男性3名であった。
5. 国籍では、感染者は日本人2名であった。患者は日本人3名であった。
6. 平成19年第3四半期(H19.10.1～12.31)の保健所でのHIV抗体検査件数は733件(陽性者0件)、相談件数は1,053件であった。

(参考)

平成19年10月から平成19年12月のクラミジア検査件数は583件(陽性者169件)、梅毒の検査件数は581件(陽性者2件)であった。

※県内の感染者・患者の累計(感染者累計426名 患者累計254名 患者・感染者合計680名)

○なお、エイズ動向委員会の資料については、「エイズ予防財団エイズ予防情報ネット」のホームページ上で公表されますので、ご参照願います。

※エイズ予防財団エイズ予防情報ネット

「<http://api-net.jfap.or.jp/>」

茨城県保健福祉部保健予防課 報告